

第26回はばたきバドミントン大会開催要項 (初心者・初級者大会)

- 目的 バドミントン愛好者に日頃の練習の成果を発揮する場を提供し、選手相互の交流と親睦を図るとともに、大会に協力していただく一般競技団体、健常者の方に障害者スポーツへの理解を深めていただき、障害者のより一層の社会参加促進のための一助となることを目的とする。
- 主催 東京都障害者総合スポーツセンター
- 協力 北区バドミントン協会 王子かぼちゃクラブ 東京都障害者スポーツ指導員協議会
東京都障害者スポーツボランティア
- 日時 平成27年11月8日(日) 受付 9:00~9:30
開会式 9:30
競技開始 9:45~
- 会場 東京都障害者総合スポーツセンター 体育館
- 参加資格 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、愛の手帳及び、当センター利用証を所持する小学生以上で、健康上競技可能な者。ただし、ルール(試合の進め方)を理解している者とする。
- 競技規則 (財)日本バドミントン協会競技規則2014-2015ならびに本大会申し合わせ事項を適用する。
- 競技種目 初心者・初級者クラスを統合し、1クラスでのダブルスを行う。
※ダブルレシーバールールとして下肢障害者がレシーバーとなる場合は、申し合わせ事項3の適用を試合前に申請出来る。
(大会申し合わせ事項参照。)
- 競技方法 11ポイント2ゲーム先取のトーナメント方式により行う。(ラリーポイント制)
但し、申し込み状況により変更することがある。
- 表彰 1位から3位までにメダルを授与する。
【優勝、準優勝チームは、平成28年1月31日(日)足立区で開催される「地域交流バドミントン大会(中・上級者)」への参加資格が得られる。】
- 参加料 無料
- 申込方法 (1)原則ペアで申込みこと。
(2)ペアが組めない場合はその旨を申込用紙に記載の上、申込みこと。(一人での申込可、一人での申込者は事前練習会(めざせ!「バドミントン大会」)に参加すること。)
なお、ペアについては抽選で決定する。
(3)申込書に必要事項を記入し、下記へ郵送・FAX・持参で申し込むか、またはホームページより大会申込書をダウンロードし、大会専用メールに添付して申し込むこと。
大会専用メールで申し込みをした方には確認完了の連絡を1週間以内に返信する。
- 申込期限 平成27年10月8日(木) 当日必着
- 健康管理 (1)大会には自己または保護者の責任において健康と安全に問題のないことを確認の上、参加申込みを行うこと。
(2)大会当日に健康上不安がある場合は、出場を取り止めること。
(3)大会開催中に発生した事故等により負傷または発病した場合は、主催者は応急処置のみ行う。
(4)事前に大会主催者から要請があれば、健康診断書等を提出していただく場合がある。
- お知らせ (1)休憩時間は設けないので、昼食は適宜とること。
(2)大会運営上、プログラムには氏名・競技区分番号を掲載する。
(3)10月31日(土)10時~12時に事前練習会(線審についての講習も含む)を実施。参加希望者は申込み用紙に記入すること。
- 申込先 〒114-0033 東京都北区十条台1-2-2
問合先 東京都障害者総合スポーツセンター
<http://www.tokyo-mscd.com/>
TEL 03-3907-5631 FAX 03-3907-5613
E-mail 27habataki-taikai5@tsad.or.jp
バドミントン大会 担当 井田、柳橋、中村 宛

第26回はばたきバドミントン大会 参加申込書

※…収集した情報は、本大会運営に必要な目的以外には使用いたしません。

【申込日】27年 月 日（受付者 ）

クラブ名		TEL ()		住所 〒				
申込責任者		FAX ()						
	フリガナ 氏 名	年齢	障害名 (障害者手帳に記載されている通りにご記入ください。)	車椅子使用 (○印)	手話通訳 (○印)	ダブルレシーバールール (○印)	事前練習会の参加について (○印)	備考
1		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	
		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	
2		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	
		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	
3		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	
		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	
4		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	
		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	
5		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	
		歳		する・しない	要・不要	要・不要	する・しない	

※…「ダブルレシーバールール」が適用されるのは下肢障害を有する者のみです。(大会申し合わせ事項参照。)

※…ペアがない場合は備考欄に「ペアなし」と記載してください。

※…事前練習会(めざせ!「バドミントン大会」)は10月31日(土) 10:00~12:00

大会申し合わせ事項

1. プレー中に使用する、杖及び車椅子などの補装具はすべて身体の一部とみなす。
2. 上肢に不随意運動を伴う者と、車椅子使用者のサービスにおいては、下記の2点について配慮する場合がある。
 - ① サーバーのラケットで打たれる瞬間に、シャトル全体がサーバーのウエストより下になければならない。
 - ② サーバーが持つラケットのシャフトは、シャトルを打つ瞬間に下向きでなければならない。
3. 下肢障害を有するものはダブルレシーバールールの適用を希望することができる。但し、試合開始前に審判に申請しなければ適用されない。ダブルレシーバールールとは下記の通りである。
 - 下肢障害を有するものがレシーバーとなる場合、もう1人のプレーヤーを含め、2人がレシーバーとなることができる。但し、サーバーが、サービスの動作を開始する前に、2人ともレシーブエリアに入っていなければならない。
4. 監督・介助者席は、コートサイドに設ける。なお、2名までの立入を可能とする。